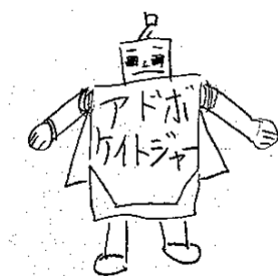


2023 年度子どもアドボカシー基礎講座



| No. | 開催日時 | 講座名 | 講師 |
|-----|-------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------|
| 0 | 6月25日(日) 10:00~10:15 | オリエンテーション | 子どもアドボカシーセンター MIE |
| 1 | 同 10:30~12:30 | 子どもアドボカシーとは | 堀正嗣 (熊本学園大学) |
| 2 | 同 13:30~15:30 | 子どもの権利条約と子どもの権利 | 昇慶一 (常磐会学園大学) |
| 3 | 7月2日(日) 10:00~12:00 | 子どもの権利の理解(演習) | 原京子 (子どもアドボカシーセンター-NAGOYA) |
| 4 | 同 13:00~15:00 | 当事者・経験者が求める アドボカシー | 滝澤ジェロム(ユース委員) |
| 5 | 同 15:30~17:30 | 子どもの多様性の理解と アドボカシーの必要性 | 高橋弘恵 (チャイルドライン支援センター) |
| 6 | 7月9日(日) 10:00~12:00 | アドボカシーの理念と原則 ・アドボカシーの4つの理念 ・アドボカシーの6つの実践原則 | 堀正嗣 |
| 7 | 同 13:00~15:00 | 障害児・乳幼児のアドボカシー | 堀正嗣 |
| 8 | 7月16日(日) 10:00~12:00 | 訪問アドボカシーとは | 奥村仁美 (子どもアドボカシーセンター-OSAKA) |
| 9 | 同 13:00~15:00 | 個別アドボカシーとは | 栄留里美 (大分大学) |
| 10 | 7月30日(日) 10:00~12:00 | グループ討議・質疑応答・振り返り 修了式 | 昇慶一 |



◆主催：子どもアドボカシーセンターMIE

◆共催：子どもアドボカシー学会

◆問合せ先：子どもアドボカシーセンターMIE

〒511-0811

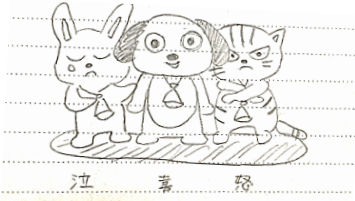
桑名市東方 454-263

Tel 090-7951-9426

Fax 0594-21-7884

kodomo-adbo-mie@ymail.ne.jp

2023年度子どもアドボカシー基礎講座 募集要項



子どもアドボカシーとは、子どもの意見表明権を保障する活動です。子どもの声を聴き、子どもがその声を伝えたい人に届くよう支援をします。子どもの依頼または承諾を得て、子どもに代わって意見表明したり、その願いが実現するよう考えます。

その声を聴き、支援する人を子どもアドボケイトといいます。

三重県で子どもアドボカシーを実現するために、子どもアドボケイトの養成をします。

対 象：アドボケイトとして活動したい県民
アドボカシーに関心のある県民

三重県在住者限定

*アドボケイトとしての活動を希望される方は、子どもアドボカシーセンターMIEと共に活動されることをお勧めします。

開催日：6/25、7/2、9、16、7/30（すべて日曜日）

定 員：30人 アドボカシー活動を希望される方優先です。

場 所：オンラインで開催します。3分の1以内であれば欠席の講座は動画視聴により受講できます。

受講費：無料 テキストは各自、書店にてご購入ください。

堀正嗣・著『子どもアドボケイト養成講座』明石書店 2,200円＋税

申込方法：右のQRコードよりお願いします。

- ① お名前
- ② 住所
- ③ 連絡先
- ④ よろしければ所属
- ⑤ 受講の動機
- ⑥ アドボカシー活動希望の有無

★お預かりした情報は、研修以外の目的には使用しません。
定員になり次第、締め切ります。



修了認定について

- ・すべての講座の受講が必要です。
- ・3分の1以内の欠席であれば休んだ時の講座をWEB受講できます。
- ・毎回の講座終了後、受講レポート提出が必要です。
- ・すべての講座受講後、修了レポートの提出が必要です。
 - *基礎講座の修了認定後、アドボカシーアシスタントとして認定アドボケイトと共に活動ができます。
 - *下記動画を参照してください。
 - *修了認定後、子どもアドボカシー学会の専門講座を受講することができます。
 - ★子どもアドボカシー養成講座紹介動画はこちらから <https://youtu.be/A9GCa8p003E>

修了認定評価ポイント

- ・子どもの権利を理解しているか
- ・子どもアドボカシーに関する基礎知識を理解しているか
- ・出席状況（全ての講座への出席が必要です。動画視聴による補講を含む。）

◇主催：子どもアドボカシーセンターMIE
◇共催：子どもアドボカシー学会

